

# 小金井市公民館中長期計画概要版(令和3年3月)

公民館では公民館運営審議会とともに、平成30年度から約3年間をかけて公民館の将来像や今後の在り方を定める小金井市公民館中長期計画を策定しました。

本計画は、これからの公民館が市の社会教育、生涯学習の核として求心力を発揮していくため、公民館として初めて策定した計画です。各公民館やホームページでぜひ計画全文をご覧ください。

## ★公民館中長期計画の概要を紹介します★

### 1 公民館の将来像

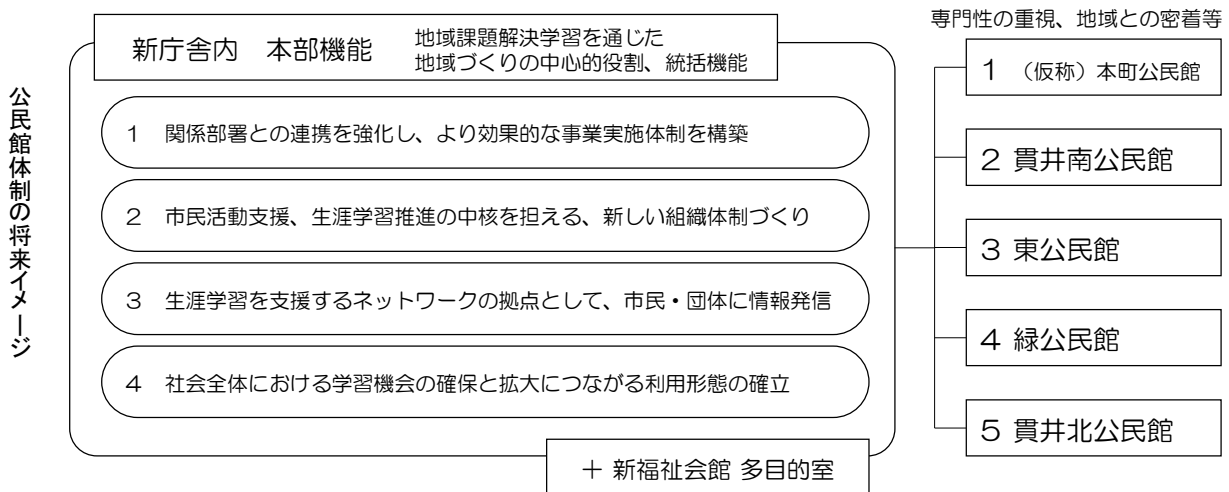
地域課題解決学習を通じた地域づくりを目標とし、市民の誰もが気軽に立ち寄り、自由に学べる機会の提供の拡大に努めること、人生100年時代において、公民館で学び、福祉や社会教育関係団体等の活動で実践することの支援機能強化を、改めて公民館が果たすべき役割と位置付け、将来像を以下のように定めます。

つどい、学び、つながる、地域の拠点（ひろば）

計画期間 長期的な視点の項目は10年  
市の課題に対する中期的な取組は5年

### 2 将来像の実現に向けた取組

地域課題解決学習を通じた地域づくりを実現するため、福祉・子育て・学校・環境分野の関係部署とより一層の連携強化を図ります。今後は、新庁舎内に公民館本部機能を整備し、公民館全体の統括と地域課題解決学習を進めます。また（仮称）新福祉会館多目的室等を主催事業、市民活動の場として活用します。



※分館の名称を地域密着の「公民館」に改定し、現本館は当面の間活動場所として「(仮称) 本町公民館」とします。

### 3 緑センター、貫井南センターの業務運営委託

固有の特徴と課題があり、課題の整理を行った上で、業務委託が公民館事業の活性化等につながるかどうか、総合的な判断を行います。

- ・緑センター：歴史、特徴を踏まえ、宿泊設備、野外調理設備等の有効利用、運営方法の整理を行います。
- ・貫井南センター：児童館併設という特徴を生かし、児童青少年課との調整を進めます。

### 4 施設使用料の有料化

- ・公民館主催事業、社会教育活動を行う団体については従来どおり無料とします。
- ・団体使用が行われていない施設の未利用時間については、規定を作り、有料での貸し出しを行います。

### 5 これからの公民館

- ・地域資源である他団体との連携、アウトリーチ型活動の充実を図ります。
- ・学習様式の多様化への対応を進めます。
- ・公民館職員の計画的な配置と人材育成に注力し、企画実行委員等の活動機会の拡大に努めます。